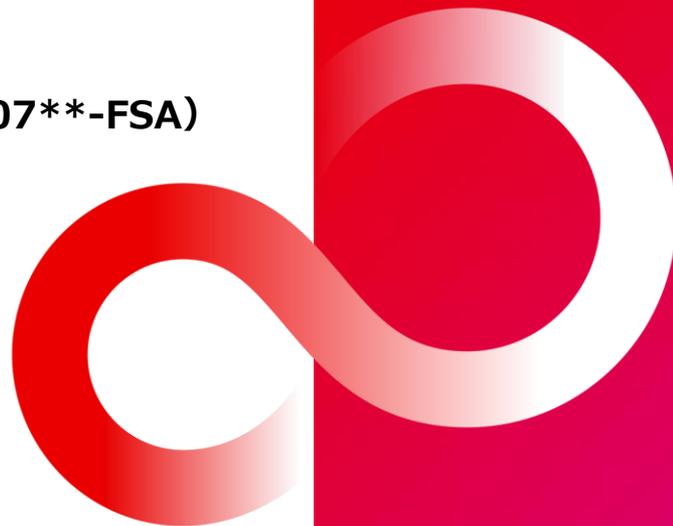


**TIME CREATOR IDリンク・マネージャー SaaS
残業抑止 サービス仕様書（型名：AYYF0007**-FSA）**
**TIME CREATOR IDリンク・マネージャー SaaS
働き方可視化オプション サービス仕様書（型名：AYYF0007**-FSA）**

第1.11版

※本クラウドサービス仕様書は、契約内容の一部です

株式会社富士通エフサス



版数	適用日	変更内容
1.0版	2017年5月29日	初版
1.1版	2017年11月14日	メニュー体系に、契約ユーザー数を超えた場合の制限について追記しました
1.2版	2017年12月13日	最低利用ユーザー数について、200から100に変更しました
1.3版	2018年 1月29日	サポート受付方法に電話受付を追加いたしました
1.4版	2018年 5月10日	長時間残業抑止 SaaS(シングルテナント版)V1.3の機能強化に伴い改版しました
1.5版	2018年 8月20日	ブランド名称のリニューアルに伴い、サービス仕様書のタイトルを変更しました
1.6版	2018年12月25日	<ul style="list-style-type: none"> サービス品目名の変更ならびに、サービス型名を追加しました 契約数を最小50～最大10,000ユーザーへ変更しました サービス基盤のマルチテナント化に伴い、初期設定サービスにおいて、従来貴社固有IDならびに貴社固有URLを発行していたものが、貴社企業コードの発行に置き換わります
1.7版	2019年6月1日	<ul style="list-style-type: none"> サポートIDに関する記載を追記しました 最低利用期間と有償利用期間に関する追記をしました キャンペーンの用の型番登録に伴い、型名と品目名を変更いたしました
1.8版	2019年7月30日	最低利用期間を廃止しました（従来：最低利用期間12ヶ月）
1.9版	2020年5月20日	<ul style="list-style-type: none"> サービス仕様と機能説明の内容を分冊し、機能説明についての記載を削除しました 働き方可視化オプションを追加しました 分析者のロールを追加しました メール通知機能を追加しました サービスの中断、停止の条件を追加しました オープンソースソフトウェアのライセンスについて追加しました セキュリティ対策について記載を追加しました 動作環境でEnterpriseエディションを追加、Windows7を削除しました。また、インターネット回線について認証プロキシを介さないという条件を追加しました 最大利用者数を4000に変更しました 契約中の顧客に提供する設定変更サービスを追加しました 日曜のサービス停止時間を「5:00～7:00」から「5:00～8:00」に変更しました。 サービス停止を伴うメンテナンスについて、記載を追加 その他、バージョンアップに伴う画像の差し替え、軽微な修正を行いました
1.10版	2021年9月22日	サポート受付方法から電話受付を削除しました
1.11版	2022年6月22日	価格改定に伴い、サービス仕様書のタイトル、メニュー体系を変更しました。

第1章 サービス仕様

- 1-1. 用語の定義
- 1-2. サービス概要
- 1-3. サービス実施の前提条件【1】【2】
- 1-4. メニュー体系
- 1-5. 初期設定サービス
- 1-6. 設定変更サービス

第2章 提供時間帯およびサポート

- 2-1. サービス提供時間帯および計画メンテナンス
- 2-2. サポート体制
- 2-3. お問い合わせ／障害対応時間帯

第3章 利用規約の変更

- 3-1. 利用規約の変更

第1章 サービス仕様

1-1. 用語の定義

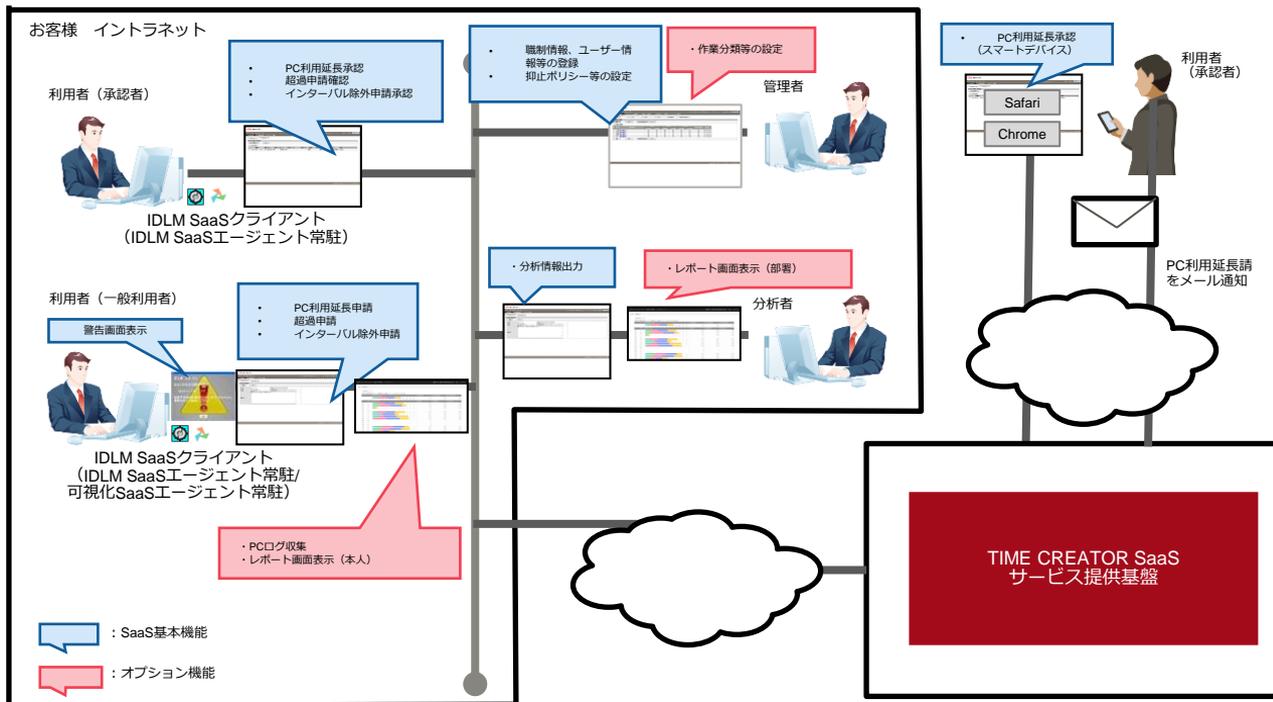
本クラウドサービスは、FUJITSU Software TIME CREATOR IDリンク・マネージャー SaaS (10ID) (以下「SaaS基本サービス」といいます) および、SaaS基本サービスの利用を前提とするFUJITSU Software IDリンク・マネージャー SaaS 働き方可視化オプション (10ID) (以下「オプション」といいます) で構成されます。尚、オプションは、SaaS基本サービスが終了した場合は同時に終了するものとします。本サービス仕様書における用語の定義は、以下のとおりとします。

なお、富士通エフサス クラウドサービス利用規約 (以下「利用規約」という) において定めのある用語については、特段の定めのない限り、当該規約における用語の定義と同一とします。

- 「IDLM SaaS」とは、FUJITSU Software TIME CREATOR IDリンク・マネージャー SaaSの略称とします。
- 「IDLM SaaSクライアントモジュール」とは、当社にて契約者専用準備したIDLM SaaSエージェントのインストーラーをいいます。
- 「IDLM SaaSクライアント」とは、本クラウドサービスの利用に必須となるIDLM SaaSクライアントモジュールがインストールされた端末をいいます。
- 「IDLM SaaSエージェント」、「可視化SaaSエージェント」とは、IDLM SaaSクライアントで実行されているアプリケーションをいいます。
- 「契約企業コード」とは、「SaaS基本サービス」を契約して頂いた管理者に発行される4桁のIDをいいます。
- 「管理者ID」とは、管理者に発行されるIDで、お客様専用環境のサービスを管理できるIDをいいます。
- 「ユーザーID」とは、本クラウドサービスを利用する利用者のIDをいいます。1名の利用者につき、1ユーザーIDが必要です。
- 「サポートID」とは本クラウドサービスに関するサポート窓口を利用するためのIDをいいます。
- 「利用者」と表記する場合は、「利用者 (承認者)」と「利用者 (一般利用者)」を含みます。承認権限がある利用者を「利用者 (承認者)」、承認権限がない利用者を「利用者 (一般利用者)」と表記しています。本クラウドサービスでは、「利用者 (承認者)」、「利用者 (一般利用者)」を管理者にて設定できます。
- 「分析情報」とは、IDLM SaaSクライアントの利用履歴を蓄積した情報をいいます。
- 「分析者」とは、分析情報をダウンロード、閲覧可能な利用者を指します。「分析者」は管理者にて設定できます。
- 「契約ライセンス数」とは、当社所定の申込書で契約者が申し込んだユーザーID数をいいます。
- 「提供機能」とは、本クラウドサービスにおいて提供される機能をいいます。
- 「機能説明書」とは、別途当社が提示する本クラウドサービスにおける提供機能が記載された書面をいいます。

1-2. サービス概要

- 本クラウドサービスは、機能説明書に記載の基本機能により、ユーザーID毎にPCの利用時間を管理し、所定外労働時間における、申請なし労働を抑制（強制シャットダウン可）できるクラウド型サービス（SaaS）です。また、オプションを追加で契約することで、機能説明書に記載の働き方可視化オプション機能（PCログ収集、レポート画面等の機能含み、以下「オプション機能」といいます）が利用可能となります。



1-3. サービス提供条件【1】

- 本クラウドサービスは、日本国内からのみ利用可能です。
- IDLM SaaSクライアントから当社環境への通信をする際に、Proxyサーバーによる認証(ID/PWの要求)が発生しないよう設定をしてください（認証が発生しない場合はProxyサーバーを経由した通信でも利用可能）。
- https (tcp443) の通信ができる環境を必要とします。
- メール通知機能を利用するためには、当社からのメールを受信可能なメールアドレスが存在すること、メールにて埋め込まれているURLにブラウザでアクセスし、操作が可能な環境が必要です。
- 本クラウドサービスでは、以下の通信帯域・セッションを利用するため、契約者の各ネットワーク機器にて本クラウドサービス利用を考慮した設定が必要です。

<100 ID利用時の目安>

- 通信帯域（アクセスが集中する時間帯）
 - 定期チェック（5分間） : 0.04 Mbps (可視化オプション利用時は、0.05Mbps)
 - 申請時（5分間で総利用者数(100)の1割(10)が申請） : 1.1 Mbps
 - 個人サマリ画面の表示時（5分間で総利用者数(100)の1割(10)が表示） : 0.13 Mbps (可視化オプション利用時)
 - セッション
 - 定期チェック：通信終了時にセッション終了
 - 申請時：セッションタイム間維持またはログアウトまで維持
- 上記は、目安であり、保証するものではありません。
- 本クラウドサービスでは、日跨ぎ時間を 午前5時 としております。日跨ぎ時間の変更はできません。
例) 2017/05/06 05:00:00JST ~ 2017/05/07 04:59:59JST までを 2017/05/06 とします。

1-3. サービス提供条件【2】

- 契約者は、機能説明書の内容をあらかじめ確認するものとします。また、契約者は、本クラウドサービスの実施期間中に機能説明書の内容が変更される場合があること、および、変更後の機能説明書の内容が提供機能となることを了承するものとします。
- 当社は、オープンソースソフトウェアについて一切の保証を行わず、またオープンソースソフトウェアの使用に伴い生じる損害や第三者からの請求等について一切の責任を負わないものとします。
- 契約者は、本クラウドサービスのファイアウォールで許可した通信および遮断した通信のログについて、本サービスの仕様上、取得できないことを承知するものとします。
- 契約者は、本クラウドサービスのファイアウォールの設定を契約者向けに個別に変更できないことを承知するものとします。
- 本クラウドサービス環境のOS、アプリケーションのバージョン及びパッチレベルの更新は、当社の判断にて実施できるものとします。
- 契約者は、IDLM SaaS クライアントモジュールを契約者の責任のもと管理するものとします。
- 契約者は、利用者に対し、当社が利用者の個人情報を取得し、本サービスの提供のために利用すること（他の利用者に対し、当該個人情報を提供することを含む）について通知し、同意を得ているものとします。この他、契約者内部で必要となる手続き（労働組合の同意等）がある場合は、その全ての手続きを完了しているものとします。
- セキュリティ対策について、以下の対策を実施しております。
当社環境への管理画面への接続は、「対向機器制限」が行えないため2要素認証により管理するものとします。

1-4. メニュー体系

サービス名	料金形態	数量の単位
TIMECREATOR IDリンク・マネージャー SaaS 残業抑止 100ID	月額	式
TIMECREATOR IDリンク・マネージャー SaaS 残業抑止 10ID追加	月額	式
TIMECREATOR IDリンク・マネージャー SaaS 残業抑止 500ID	月額	式
TIMECREATOR IDリンク・マネージャー SaaS 残業抑止 10ID追加(500ID以上)	月額	式
TIMECREATOR IDリンク・マネージャー SaaS 残業抑止 1000ID	月額	式
TIMECREATOR IDリンク・マネージャー SaaS 残業抑止 10ID追加(1000ID以上)	月額	式
TIMECREATOR IDリンク・マネージャー SaaS 働き方可視化オプション 100ID	月額	式
TIMECREATOR IDリンク・マネージャー SaaS 働き方可視化オプション 500ID	月額	式
TIMECREATOR IDリンク・マネージャー SaaS 働き方可視化オプション 1000ID	月額	式
TIMECREATOR IDリンク・マネージャー SaaS 働き方可視化オプション 10ID追加	月額	式

- SaaS基本サービスには、契約者の申込に基づき、本クラウドサービスを提供するための初期設定サービスおよび設定変更サービスを含みます。
- 本クラウドサービスは10ユーザーID単位での提供です。1ユーザーID単位での提供はありません。
- 本クラウドサービスで提供する管理者IDは契約ユーザー数に含みません。
- 管理者にて本クラウドサービスを利用できるライセンス数（「有効」設定としているユーザー数）は、契約ライセンス数が上限となります。契約ライセンス数を超えた数のライセンスを登録した場合、一切、本クラウドサービスを提供できないものとします。なお、オプション機能（例、働き方可視化機能）を利用する場合、SaaS基本サービスの契約ライセンス数に合わせた申込が必要となります。
- 最大の利用者数は、4,000ユーザーとなります。
また、オプション機能を利用する場合も同様に、最大の利用者数は4,000ユーザーとなります。
- 本クラウドサービスの利用コミットメントは、以下となります。
最低契約ライセンス数 : 100ユーザーID
- 本クラウドサービスの実施開始日（請求開始）は、以下となります。
サービス実施開始日 : クラウドサービス申込書にて当社より通知された接続開始日を含む月の翌月1日より課金
(接続開始日からサービス実施開始日までの期間は「準備期間」とし、利用料金は発生いたしません)

1 - 5. 初期設定サービス

本クラウドサービスを利用する上でのシステム環境の提供を行います。

項目	内容
(1) サービス提供準備	本クラウドサービスを利用するために必要となるサービス提供環境の準備を「クラウドサービス申込書 兼 設定依頼書」をもとに行います。
(2) 契約企業コード	管理者に契約企業コードとして当社が割り振る4桁のIDを1つ発行します。IDLM SaaSのWebページへログオンする場合に必須となります。
(3) 管理者ID/パスワード発行	管理者IDを1つと、パスワードを2つ発行（管理者用パスワード、管理パスワード(契約企業ごとの共通パスワード)）します。 管理者用のサイトに管理者IDでログオンを行うことで、管理者にて本クラウドサービスを利用する契約者専用環境を管理することが可能です。
(4) サポートID発行	本クラウドサービスに関するご質問/ご要望/障害/その他のお問い合わせのサポート窓口を利用するためのIDを発行します。（詳細は第2章を参照）
(5) オプション機能の有効化	オプションを契約された場合は、お客様向けにオプション機能が利用できるようオプション機能の有効化を行います。

1 - 6. 設定変更サービス

本クラウドサービスを利用する上でのシステム環境の変更を行います。

項目	内容
(1) 管理者用パスワードリセット	本クラウドサービスの管理に必要な管理者用パスワードを忘却した場合、申請により、パスワードのリセットし、新規パスワードを通知します。
(2) オプション機能の有効化	オプションを契約された場合、お客様向けにオプション機能が利用できるようオプション機能の有効化および設定を行います。

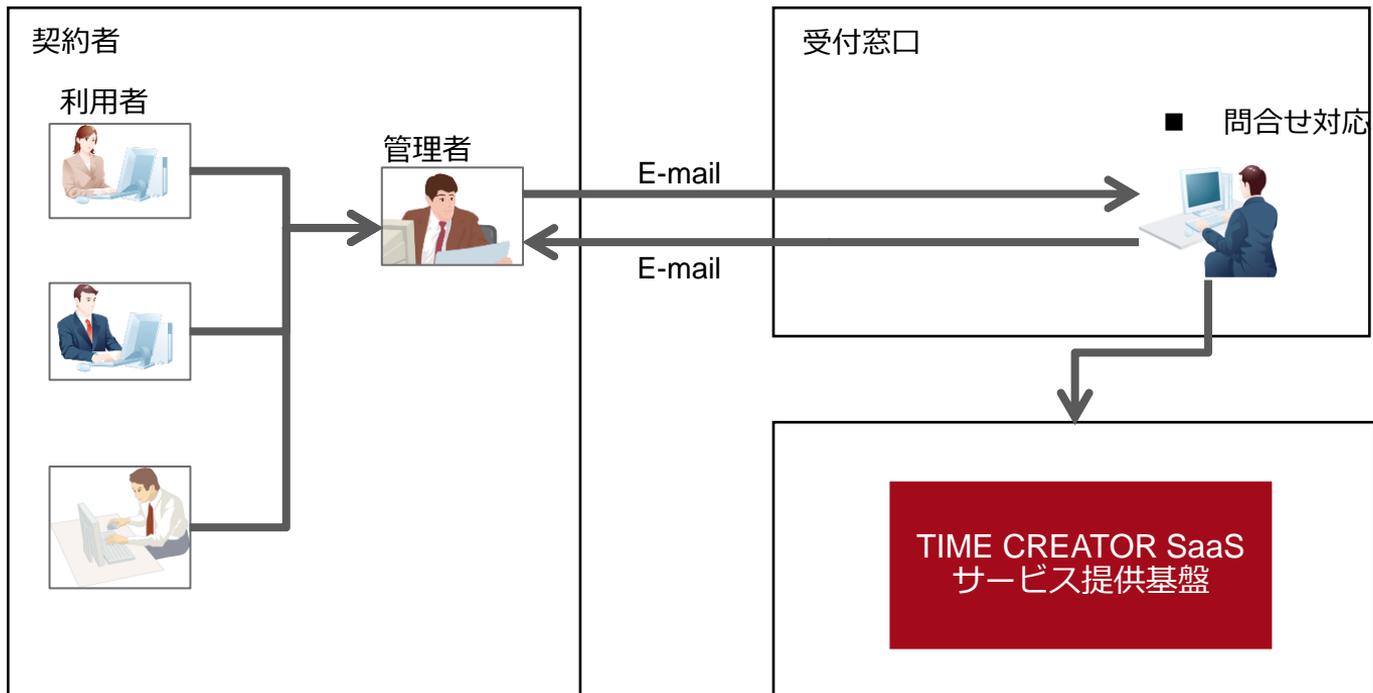
第2章 提供時間帯およびサポート

2-1. サービス提供時間帯および計画メンテナンス FUJITSU

- サービス提供時間帯
24時間365日 ただし以下の時間帯は除きます。
 - (a) 日曜日以外 : 日次処理のため1時間停止 5:00~6:00
 - (b) 日曜日 : 週次処理のため3時間停止 5:00~8:00
- サービス停止を伴うメンテナンス
スケジュール : 年2回程度、サービスを停止したメンテナンスを実施することがあります。
事前に管理者にメールにてご案内いたします。
メンテナンス内容: 以下の対応を行うことがあります。
 1. ユーザーインタフェースの変更
 2. 機能強化や性能向上
 3. セキュリティ脆弱性対策に伴う修正
 4. 動作条件の変更に伴う修正

2-2. サポート体制

本クラウドサービスに関するご質問／ご要望／障害／その他のお問い合わせのサポートを行います。
当社へのお問合せは、管理者からのみ受付いたします。お問合せの際は、サポートIDをお伝えください。



2-3. お問い合わせ／障害対応時間帯

お問い合わせ 障害対応	受付	受付方法	E-mail
		受付時間	E-Mail:24時間365日
	回答	回答方法	E-mail
		対応時間	月曜日から金曜日の9時～17時（12時～13時を除く） ※祝日および、8月12～15日、12月29日～1月4日を除く

第3章 利用規約の変更

3 - 1. 利用規約の変更

利用規約に記載されている一部の条件・文言等を以下のとおり変更するものとします。

1. 「クラウドサービス申込書」は、「クラウドサービス申込書 兼 設定依頼書」に読み替えるものとします。
2. サービス実施開始日は、「クラウドサービス申込書」に記載のうえEmailにて通知するものとします。
3. 「契約担当者」はクラウドサービス申込書 兼 設定依頼書に記載の「サポート管理者」に読み替えるものとします。
4. 利用規約第5条第1項の第1文を以下のとおり変更するものとします。「契約者は、解約希望日の30日前までに当社にサービス解約申請書を送付することにより、サービス利用契約を解約し、所定の手続きに従ってクラウドサービスのアカウントを終了させることができるものとします。」
5. 利用規約第16条第2項の（1）を以下のとおり変更するものとし、クラウドサービスにおける「サービスレベル仕様書」に置き換えるものとします。
「（1）当該利用不能が月曜日から金曜日まで（祝日および当社の指定する休業日除く）の連続48時間未満の場合は、当社は一切責任を負わないものとし、クラウドサービスにかかる月額払契約金額の30分の1に相当する額に、利用不能の日数を乗じた額（1円未満切り捨て）を限度として、賠償責任を負うものとする。」

Thank you

